

8. 腎・尿路

Kidney and Urinary System

【1】期 間 2025.2.17～2025.3.4

【2】担当教員（◎は主責任者）

コース責任者 ◎和田 耕一郎（教授、泌尿器科学）

神田 武志（教授、腎臓内科）

担当講座：泌尿器科、腎臓内科、病理学

【3】授業の目的

腎・尿路・男子生殖器疾患の病態を学び、診断、治療を行うための基本的な知識を修得する。

【4】授業の到達目標

1. 腎臓による水・電解質と酸塩基平衡の調節機能を理解する。
2. 腎疾患の検査、診断、治療法を学ぶ。
3. 末期腎不全、血液浄化療法、腎移植について学ぶ。
4. 腎・尿路・男子生殖器の腫瘍性病変の検査、診断、治療法を学ぶ。
5. 尿路・性器奇形、尿路の機能的異常について理解する。
6. 泌尿器科手術、抗癌化学療法、内分泌療法を学ぶ。

【5】授業の進め方

コース実施期間に講義を行い、最終日に試験を実施します。

【6】キーワード

腎、尿路

SDGs : 3. すべての人に健康と福祉を、4. 質の高い教育をみんなに

【7】総合評価

各診療科の最終日に行う筆記試験により判定する。

【8】参考図書（◎は学生購入推薦図書、他は図書館に備えてあります。）

1. Fluids and Electrolytes 第3版 J.P. Kokko ら、W.B. Saunders Company
2. Disease of the Kidney 第6版 R.W. Schrier ら、Lippincott Williams&Wilkins
3. 専門医のための腎臓病学 第2版 内山聖ら、医学書院
- ◎4. 保存期腎不全の診かた 慢性腎臓病 CKD のマネジメント 柴垣有吾著 中外医学社
- ◎5. 腎生検診断 Navi 片渕律子著 メジカルレビュー社
- ◎6. 標準泌尿器科学 第8版 香川 征ら、医学書院
7. 臨床透析ハンドブック 第2版 飯田喜俊監訳、メディカル・サイエンス・インターナショナル
8. Smith's General Urology 第14版 E.A. Tanagho ら、Appleton&Lange
9. Campbell's Urology 第7版 P.C. Walsh ら、Saunders
- ◎10. 泌尿器の画像診断 第1版、杉村和朗ら、秀潤社
- ◎11. より理解を深める！体液電解質異常と輸液 改訂3版 深川雅史、柴垣有吾、中外医学社

【9】局所解剖

予定なし